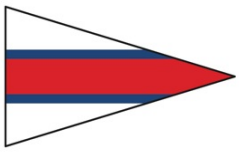

第１０回　東京湾カップ
（記念大会　貝道杯）
「三崎・横濱ヨットレース」

【レース公示】

主　催	（公財）日本セーリング連盟加盟団体　外洋東京湾
後　援	横浜ベイサイドマリーナ株式会社
協　力	ＪＳＡＦ加盟団体外洋三崎、ＪＳＡＦ加盟団体三浦外洋ＳＣ、 ＪＳＡＦ加盟団体外洋湘南、一般社団法人 横浜ヨット協会, 横浜市民ヨットハーバー、横浜ベイサイドマリーナボートクラブ、 横浜ベイサイドヨットクラブ、横浜港ボート天国推進連絡協議会
レース運営	第１０回東京湾カップ三崎・横濱ヨットレースマネージメント委員会

本公示の規則での【DP】の表記は、その規則の違反に対するペナルティーをプロテスト委員会の裁量により軽減することが出来ることを意味する。【NP】は、ボートによる抗議の根拠とならない規則を示す。これは RRS **60.1** を変更している。

１）適用規則

１－１　本ヨットレースには「セーリング競技規則２０２５-２０２８」に定義された規則が適用される。（以下ＲＲＳとする）

１－２　ＩＲＣクラスは「ＩＲＣ　Ｒｕｌｅ　２０２６」を適用する。

１－３　ダブルハンドクラスの乗員は２名とする。

１－４　クルージングクラス、ダブルハンドクラスのハンデキャップは大会独自のハンデキャップを使用する。

１－５　【ＤＰ】レース参加者全員が個人用浮揚用具を着用しなければならない。

なお、OSR国内規定を適用する。

１－６　外洋特別規定2026-2027付則Ｂインショアレース用特別規定を適用する。

１－７　三崎・横濱安全特別規定を適用する。（ＮｏＲ２３）

２）帆走指示書

２－１　ＳＩ（帆走指示書）は２０２６年４月１８日（土）から４月２６日（日）までに外洋東京湾のホームページに掲載する。

２－２　ＳＩ（帆走指示書）に変更等があった場合は公式掲示板に掲示する。

２－３　ＮｏＲ（レース公示）とＳＩ（帆走指示書）の間で矛盾が生じた場合はＳＩ（帆走指示書）が優先される。

２－４　やむを得ず海上で変更する場合は、予告信号までに本部船にＬ旗を掲げ口頭で変更の内容を伝える。

３）公式掲示板の場所

３－１　２０２６年４月１日（水）から４月２６日（日）まで外洋東京湾のホームページに掲載する。

https://jsaf.tokyo

４）参加資格

４－１　ＩＲＣクラスは２０２６年度版の有効なＩＲＣレーティング証書（エンドースドまたはノーマル）を有する艇。

４－２　大会期間中有効な小型船舶検査証を有する艇であること。

４－３　大会期間中有効なヨット保険（賠償責任保険、捜索救助費用, レース時の搭乗者人数分の搭乗者保険を含む）に加入している艇であること。

５）大会日程

５－１　２０２６年４月１８（土）　１７時受付　　１７時３０分開始：艇長会議
横浜ベイサイドマリーナ　２階　会議室

５－２　２０２６年４月２６日（日）予告信号　０７：５５予定

５－３　表彰式・パーティー　１６：００予定

６）開催場所

６－１　横浜ベイサイドマリーナをメイン会場とし、相模湾小網代沖から横浜市金沢区沖海面（東京湾）にて開催する。

６－２　パーティーは横浜ベイサイドマリーナセンターハウス前で行う。

７）参加クラス

７－１　参加艇はＩＲＣクラス、クルージングクラス、ダブルハンドクラスの何れかとする。

７－２　本大会は全てのクラス合計で１０艇以上をもってレースは成立する。

７－３　各クラスの参加艇が多い場合はクラス分けする場合がある。

８）参加料

８－１　参加料１艇に付き　　２０．０００円

８－２　パーティー費　１人　　５．０００円

９）レースコース

９－１　三崎小網代沖スタート⇒城ヶ島の南側通過⇒横浜ベイサイドマリーナ沖フィニッシュ。（帆走指示書のコース図参照）

１０）クラス

１０－１　ＩＲＣクラス

１０－２　クルージングクラス

１０－３　ダブルハンドクラス（ＩＲＣ取得艇でもハンデキャップは大会独自のハンデキャップで行う）

１１）申込

１１－１　申込に必要な書類　（以下の書類はＰＤＦに変換のこと）

① 参加申込書

② 有効なＩＲＣレーティング証書のコピー（ＩＲＣクラス）

③ レーティング申告書（クルージングクラス、ダブルハンドクラス）

④ 誓約書

⑤ 乗員登録リスト

⑥ 有効な船舶検査証のコピー

⑦ 有効なヨット保険証券のコピー

⑧ 外洋特別規定2026-2027付則Ｂインショアレース用特別規定申告書
所定の用紙は外洋東京湾のホームページからダウンロード可能です。
外洋東京湾ホームページ　https://jsaf.tokyo

１１－２　申込方法

① 所定の参加申込書に必要事項を記入し、参加料振込証を貼付け、ＩＲＣクラスは有効なＩＲＣ証書、クルージングクラス並びにダブルハンドクラスはレーティング申告書を申込先に電子メールに添付して申し込むこと。（横浜ベイサイドマリーナに係留希望艇はメールにその旨を記載のことＮｏＲ24 参照）
申し込みに必要書類は、ＰＤＦに変換し電子メールにて送信のこと。
（写真等は不可）
申込先　Ｅ-mail ： race@jsaf.tokyo

② また、④～⑧の書類を４月１１日（土）までにメールに添付して送ること。
申込先　Ｅ-mail ： race@jsaf.tokyo
ネットバンキング等で振込み、振り込み証の無い場合は、振り込み銀行名、並びに日時を参加申込書に記入すること。

③ 申込受付開始日　２０２６年　３月　６日（金）09:00～

申込締切日　　２０２６年　４月１１日（土）17:00 まで

１１－３　振込先

銀行名：りそな銀行(0010)　横浜支店(709)　普通預金　1885015

口座名：日本セーリング連盟外洋東京湾　足立利男

（ﾆﾎﾝｾｰﾘﾝｸﾞﾚﾝﾒｲｶﾞｲﾖｳﾄｳｷｮｳﾜﾝｱﾀﾞﾁﾄｼｵ）

必ず艇名で振込んで下さい

１１－４　申込先及び問合せ先

（財）日本セーリング連盟加盟団体　外洋東京湾

事務局　E-mail：race@jsaf.tokyo

１２）艇長会議

１２－１　２０２６年　４月１８日（土）

場所　横浜ベイサイドマリーナ　２階　会議室

時間　１７時受付　　１７時３０分開始

１２－２　【ＤＰ】参加艇の艇長または責任者が参加すること。

１２－３　海上保安部による安全講習会を予定している。

１３）スタートの予告信号

１３－１　予告信号　０７：５５予定。

１４）レースのスタート方法

１４－１　ＲＲＳ 26方式により行う。

１５）レース・タイム・リミット

１５－１　全艇のレース・タイム・リミットは１５：００とする。この項はＲＲＳ35、付則Ａ５を変更している。

１５－２　ゼネラルリコール等でスタート時間が変化しても、全艇のレース・タイム・リミットは変更しない。

１６）【ＤＰ】ダブルハンドクラス規定

１６－１　船首から船尾まで堅牢なジャックラインを両舷に取り付けること。

１６－２　いかなる形式の自動操舵装置を使用してもよい。この項はＲＲＳ 52 ＩＲＣ規則 15.2（ｄ）を変更している。

１６－３　自動操舵装置に電子航法装置を接続してはならない。

１６－４　乗員は個人用浮揚用具並びに落水防止の為セーフティーハーネス並びにティザーをレース当日、出港から帰港まで身に着け、堅牢なアイ等に装着しておかなければならない。（ＲＲＳ40 の変更）。

１７）インスペクション

１７－１　本大会においてテクニカル委員会は、ＩＲＣクラス艇の体重測定、並びにダブルハンドクラスのジャックラインの装備の確認や、ハーネスやティザーの装着を含むインスペクションを随時行うことがある。

１８）レース中止の決定

１８－１　中止の決定は２０２６年４月２５日（土）０８：００までに行い、外洋東

京湾のホームページにＵＰすると共に, 参加者に携帯電話等で連絡する。

１８－2　レースが中止となってもパーティーは予定どおり１６時より実施する。

１９）得　点

１９－１　順位はＩＲＣクラス、クルージングクラス、ダブルハンドクラス共各艇の所要時間にハンデキャップを乗じて秒単位で修正時間を算出し（秒未満は四捨五入)、修正時間の小さい方を上位とし、順位に合わせて得点を付与する。

１９－２　得点方法はＲＲＳ付則Ａの低得点方式とする。

１９－３　クルージングクラス、ダブルハンドクラスは横浜ベイサイドマリーナオープンヨットレースのハンデキャップ値を参考とし、本大会独自のＴＣＦを使用する。

１９-４　クルージングクラス、ダブルハンドクラスのハンデキャップについての抗議、救済は認められない。

２０）賞

２０－１　各クラス１位～３位まで。

２０－２　ファーストホーム

２０－３　各クラスの参加艇が５艇までは１位のみ、１０艇までは１位～２位まで。

２０－４　ＩＲＣクラスは東京湾サーキットシリーズレース2026の対象レースとする。

２１）責任の所在

２１－１　競技者は、自分自身の責任で参加する。（ＲＲＳ３参照）

２１－２　主催団体、後援団体、協力団体、その他の大会関係者は、大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

２２）リスク・ステートメント

２２－１　ＲＲＳ３には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇のみにある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による障害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な障害、死亡のリスクである。

２３）三崎・横濱安全特別規定

・　浦賀水道航路内を航行してならない。

・　東京湾入り口付近の久里浜沖にはアシカ島の暗礁があり、東京湾フェリー久里浜　⇔金谷（千葉県）が就航しているので十分に注意して航行すること。

・　【ＤＰ】自艇と本船、他航行船との間に衝突などの危険な状況に陥る恐れがある場合は早めにエンジンで航行して回避しなければならない。

・　【ＤＰ】エンジンによる回避行動をとった場合は内容をレース終了後レース委

員会に書面で提出すること。

- レース当日の風方向によっては、横須賀港沖付近を通過する時は、一部の海面でこの付近に待機している警戒船（運営ボート）の指示に従って機走または帆走とすることがある。
- レースを継続することが困難な場合（悪天候、重大な危険が予測される）は中止をすることがある。
- 【ＤＰ】通信手段として正常に機能する国際ＶＨＦ、または２台以上の携帯電話を備えていること。（国際ＶＨＦ装備艇でも携帯電話２台の登録は必要）
- ＡＩＳ装置の搭載を強く推奨する。
- 【ＤＰ】ＡＩＳ搭載艇はレース期間中有効に作動させなければならない。（ＲＲＳ 56.3 参照）
- 【ＤＰ】委員会から求められた場合、スタートからフィニッシュまで、参加艇の位置を表示されるアプリケーションを作動させること。

２４）泊地、その他

２４－１　横浜ベイサイドマリーナ泊地の手続き。

- 本大会の４月２６日（日）より２７日０９：００迄は参加申し込み時に係留の申請をした場合のみ無料で横浜ベイサイドマリーナに係留できる。ただし、その場合は４月１１日（土）参加申込締め切り期日までに外洋東京湾へ申し込みをすること。締め切り後の係留申し込みは直接ＹＢＭ横浜ベイサイドマリーナと行い、この場合は、有料となり、係留が確保できるかは空き状況となる。

  申込方法　　参加申し込みの電子メールに以下を記載のこと

  ①　艇名　②ハル長　③ホームポート　④携帯電話番号

  外洋東京湾事務局　E-mail：race@jsaf.tokyo
- 係留は横抱きが基本のため、係留に際しては横抱きの艇の所有者どうしが責任を持って管理すること
- 台風や低気圧の接近等でマリーナに係留等が危険と判断される場合は、各艇の責任で適当な場所に避難すること。

横浜ベイサイドマリーナ　　TEL 045－776－7594
FAX 045－776－7596
http:// www.ybmarina.com/

２４－２泊地　三崎マリンセンター「うらり」泊地の手続き

- 大会前日に三崎マリンセンター「うらり」に停泊する場合は、参加艇自身が責任を持って「うらり」と交渉し、安全に停泊できるように努めること。

以上

外洋東京湾 https://jsaf.tokyo